

平成 31 年 1 月 21 日

2 年 3 組保護者

京都市立松尾中学校

校長 佐々木 道浩

インフルエンザ発生に伴う学級閉鎖等について

1 月 21 日現在、本校 2 年 3 組に在籍する生徒 10 名がインフルエンザに感染していることが確認されました。

また、同じクラスの数名の生徒が発熱症状等で早退していることから、子どもたちの感染予防のため、1 月 22 日（火）のみ、2 年 3 組を閉鎖いたします。（部活動も参加させないでください。）

23 日（水）につきましては、朝の状況を観察して判断します。

つきましては、保護者の皆様には下記に留意いただき、ご家庭での子どもたちの健康管理等よろしくをお願いします。

記

- 1 毎朝・夕の検温及び健康観察を行い、発熱やせき等、健康異常がある場合は、医療機関に受診し、学校へご報告ください。

※慢性呼吸器疾患や慢性心疾患の基礎疾患を有する方がり患すると重症化する場合があるといわれており、早期受診・早期治療をお願いします。

＜症状例＞

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| (1) 熱が普段より高い | (2) 咳が出る | (3) 関節が痛い |
| (4) 頭が痛い | (5) 筋肉痛 | (6) のどの痛み |

- 2 学級閉鎖期間、本校教員が健康状態を確認させていただく場合がありますので、子どもたちの様子をお知らせください。
- 3 感染予防のため、適温・適湿に努め、規則正しい生活とともに、手洗い、うがいの徹底や必要に応じてマスクを着用するなど、咳エチケットの励行をお願いします。
- 4 健康管理のため、不要不急の外出はできるだけ控えさせてください。

※出席停止期間の取り扱いについては、従前の「解熱した後 2 日を経過するまで出席停止する」から「発症した後、5 日を経過し、かつ解熱した後 2 日（幼児にあっては 3 日）を経過するまで」に変更されました。